

当院における COVID-19 治療薬(ベクルリー®、ラゲブリオ®)の 管理方法について

八王子消化器病院 薬剤科 安里まりの 川島基世枝 医局 齋田真

1. はじめに

2022年10月現在、ワクチン接種の推進や自然感染による免疫獲得が要因となり、新型コロナウイルス感染症の「第7波」はピークを越えたとの見解が強まっているが、その流行は完全には制御されていない。

このような状況の中、同感染症に使用できる抗ウイルス薬として、レムデシビル(ベクルリー®)、モルヌピラビル(ラゲブリオ®)、ニルマトレルビル/リトナビル(パキロビッド®)など複数上市されている。これらの薬剤は、供給面での安定性と混乱を防ぐため特例承認後一定期間、一般流通が制限されている。また、一般流通後も高額な薬価が設定されることが多く、医療費の削減と医薬品の適正使用の観点より、医薬品在庫の適正管理が重要となる。

当院の採用薬であるベクルリー®、ラゲブリオ®を例に挙げて医薬品在庫の適正管理の取組について報告する。

2. 採用薬について

●ベクルリー® (レムデシビル)

薬価：63,342 円/瓶

用法・用量：投与初日に200mg(2瓶)、投与2日目以降は100mg(1瓶)を1日1回点滴静注する。

☆SARS-CoV-2による感染症の症状が発現してから速やかに投与を開始し、3日目まで投与する。ただし、SARS-CoV-2による肺炎を有する患者では、目安として、5日目まで投与し、症状の改善が認められない場合には10日目まで投与する。

●ラゲブリオ® (モルヌピラビル)

薬価：2,357.8 円/200mg 1カプセル (1日薬価：18,862.4 円)

用法・用量：1回800mg(4カプセル)を1日2回、5日間経口投与する。

3. 取組

ベクルリー®とラゲブリオ®について、処方フローチャートを以下に示した(図1, 3)。

ベクルリー®は重症化リスクや肺炎像の有無で投与期間が異なり、症状に合わせて適切に使用する必要がある。そのため、院内での使用状況と感染状況に鑑み、フローチャートに従い薬剤科と事務部で連携し都度、院内在庫数の見直しを図りながら管理している(図2)。

ラゲブリオ®は当初、国からの無償提供医薬品であり、使用状況を把握するためラゲブリオ登録センターへの報告が必須とされていた(図4)。かつ、当院で判明した新型コロナウイルス感染症の陽性者に対する使用件数やラゲブリオ®の在庫数を独自にまとめて管理も行っている(図5)。

4. まとめ

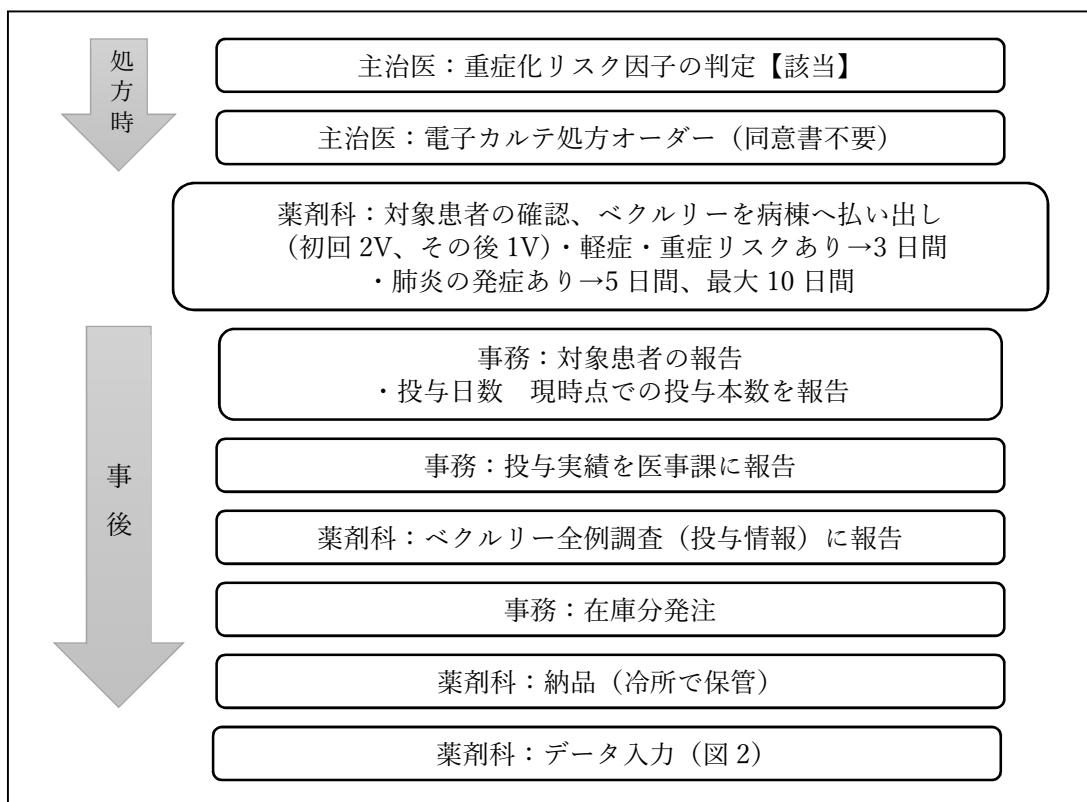
新型コロナウイルス感染症に使用できる抗ウイルス薬のベクルリー®とラゲブリオ®は、治療1回（5日間）あたり10～38万円と高額な薬剤費がかかる。これらの費用は公費負担となるため、医療費の逼迫を防止するためにも、医薬品の適正使用と適正な在庫管理が重要である。

また、今冬にかけてインフルエンザウイルスとの同時流行への警戒も必要であり、時世に適切に対応できるように引き続き注意深く動向を追い対応していきたいと考える。

【参考資料】

- ・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き第8.1版」 厚生労働省 HP
<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>
- ・ギリアド・サイエンシズ社 web サイト <https://www.g-station-plus.com/ta/covid19/veklury>
- ・ラゲブリオ®登録センターweb サイト <https://jpmsd.my.salesforce-sites.com/OrderSystem>
- ・ベクルリー®点滴静注用 100mg、ラゲブリオ®カプセル 200mg 添付文書

【図1】 新型コロナウイルス感染症点滴治療薬（ベクルリー®）処方フローチャート
PCR検査・抗原定性検査結果【陽性】



【図2】当院で使用しているベクルリー®在庫管理のためのツール

累積投与番号	処方日	患者ID	患者名	年齢	性別	投与期間	基礎疾患	疾患名
1	2021/8/17	[Redacted]	[Redacted]	56	女性	8/17~8/26	あり	活動性の癌（免疫
2	2022/8/20			89	男性	8/20~8/29	あり	61歳以上
3	2022/2/4			59	男性	2/4~2/8	あり	その他
4	2022/2/7			77	男性	2/7~2/11	あり	活動性の癌（免疫
5	2022/4/5			78	男性	4/5~4/9	あり	糖尿病
6	2022/7/21			39	男性	7/21~7/23	あり	肝硬変等の重度の
7	2022/10/31			90	女性	10/31~11/2	あり	61歳以上

日付	累積投与番号	出庫（処方）	入庫	在庫数
2021/8/17	1	11		-11
2021/8/19			12	1
2021/8/20	2	11		-10
2021/8/23			10	0
2022/2/4	3	6		-6
2022/2/4			6	0
2022/2/7	4	6		-6
2022/2/7			6	0
2022/4/5	5	6		-6

【図3】新型コロナウイルス感染症経口治療薬（ラゲブリオ®）処方フローチャート
PCR検査・抗原定性検査結果【陽性】



【図4】ラゲブリオ登録センターweb サイト

The screenshot shows a web interface for Lagabrio registration. At the top, there is a summary table for '国購入品の注文数合計と使用実績報告状況' (Total number of orders and usage performance report for imported products). Below this is a section for '国購入品の使用実績報告 (報告頻度: 月に1度)' (Usage performance report for imported products, reporting frequency: once a month). The interface includes input fields for '投与した本数' (Number of doses administered) and '不良品のためMSDに返送した本数' (Number of doses returned to MSD due to defective products), and a '登録' (Register) button. A '【報告手順】' (Reporting procedure) section provides instructions on how to use the system.

注文本数合計	投与した本数	廃棄した本数	不良品のためMSDに返送した本数	在庫移管した本数	在庫している本数	最終報告日時
35	29	0	0	0	6	2022/10/5 12:35

【報告手順】
 ①「投与した本数」と「不良品のためMSDに返送した本数」をそれぞれ入力してください。使用実績がない場合はゼロを入力してください。
 ②「登録」ボタンを押し、上記の「国購入品の注文数合計と使用実績報告状況」の「最終報告日時」と「在庫している本数」が更新されていることを確認してください。
 ※1ボトル毎の報告は不要となっておりますので、本数合計をご入力ください。

【図5】当院で使用しているラゲブリオ®在庫管理のためのツール

累積投与番号	処方日	患者ID	患者名	年齢	性別	基礎疾患	疾患名
1	2022/2/2	376		47	女性	あり	その他
2	2022/2/4	1632		59	男性	あり	活動性の癌 (免疫)
3	2022/2/7	1635		77	男性	あり	その他
4	2022/2/7	1557		69	男性	あり	活動性の癌 (免疫)
5	2022/2/8	810		85	女性	あり	糖尿病
6	2022/2/8	1102		92	女性	あり	61歳以上
7	2022/2/8	1279		49	女性	あり	その他
8	2022/2/12	1618		60	男性	あり	糖尿病
9	2022/2/15	1464		67	男性	あり	糖尿病
10	2022/2/18	1636		55	男性	あり	糖尿病
11	2022/2/24	1241		90	女性	あり	61歳以上
12	2022/2/24	771		78	女性	あり	糖尿病
13	2022/3/1	1508		51	男性	あり	慢性閉塞性肺疾患
14	2022/3/4	1627		62	女性	あり	活動性の癌 (免疫)
15	2022/4/4	1457		62	男性	あり	重篤な心疾患 (心)

日付	累積投与番号	出庫 (処方)	入庫	在庫数
2022/1/18				2
2022/2/2	1	1		1
2022/2/4	2	1		0
2022/2/4			2	2
2022/2/7	3	1		1
2022/2/7	4	1		0
2022/2/7			1	1
2022/2/8	5	1		0
2022/2/8	6	1		-1
2022/2/8	7	1		-2
2022/2/8			2	0
2022/2/9			1	1
2022/2/10			2	3
2022/2/12	8	1		2
2022/2/14			1	3